

国際交流・観光・文化（１）

外国人が増えているが、偏見を持たず、地域の中に入って互いに理解し合えるようなコミュニティーにしてほしい。
(御津町、40代男性)

〔回答〕

在住外国人の長期滞在・永住化傾向が高まる中、本県といたしましても、外国籍住民と日本人住民がお互いの価値観・文化を尊重し、ともに安心して暮らせる多文化共生の地域づくりを進めることが大切と考えています。このため、今年度国際課の中に多文化共生推進室を新たに設置し、多文化共生施策の充実に努めているところです。

ご意見の中にもありますように、地域の中で疎外感を感じながら暮らしている方も少なくありませんし、一部の外国人の犯罪によって抱くイメージから外国人に対する排斥意識が強まる傾向も残念ながら一部にあります。

ご意見をいただいたとおり、住民意識の点につきましては、国籍や民族の違いに関わらず、同じ地域に暮らすひとりの人間として尊重し合う意識を高めていくことが大切と考えています。このような意識を県民一人ひとりが自覚し、さらに行動に移せるよう、啓発活動などの取組を進めてまいります。

【地域振興部】